

偕 變 版



NPO法人 多摩草むらの会の「夢畑」に参加しました。

も く じ

平成29年度 挨拶	2頁	法人NEWS	炊き出し訓練	7頁
行事報告 観桜会	4頁		自販機設置	7頁
端午の節句	5頁	快 看護師から		8頁
よもぎ摘み	5頁	旬 栄養士から		8頁
地域活動 GOGO体操	6頁			
夢畑	6頁			

平成29年度



楽友会 常務理事
偕楽荘 施設長
鶴岡 哲也

平成8年に偕楽荘が多摩市連光寺から当地へ移転してきてから20年が経過しました。あれからもうそんなに月日が経ったのかと少し不思議な気がいたします。

子どものころは1年という時間単位は途方もなく長いという印象を持っていました。しかし今では四季の巡りが早いこと早いこと。20年という年月が瞬く間に過ぎてしまった印象です。しかし、20年という年月は決して短いものではなく、施設の設備についてもだいぶ不具合が生じてきました。

居室関係の設備は不具合が生じることにより更新対応をさせていただいております。代表的なところでは洗濯機やエアコン。水回りの修理も近年は数が増えてきました。大きな建物ですから、どうしても配管などの設備も複雑で、水漏れなどの対応に苦慮しているところもあります。現在も浴室階下への水漏れが発生しており、今年度は男女浴室の大改修工事を実施する予定です。工事期間中はご不便ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、偕楽荘ではいつまでもご利用者の皆様にお元気でいきいきと過ごしていただきたいと願い、今年度も様々な取り組みを予定しております。

私たちの願いはただひとつ。ご利用者がいつまでもお元気でいきいきと自立した生活を営まれること。偕楽荘ではそのための機会を数多く提供させていただきます。どうか皆様もその機会を上手にご活用ください。そして、ご自分の高齢期に新たな彩りを加えていただけると幸いです。



偕楽荘 主任 堀内 麻衣子

今年度からは生活相談員として勤務することとなりました。

今年度の目標は、生活相談員の役割とは何かを学び、考え、一日も早く仕事を覚えていく事です。今までと変わりなく日常生活面での関わりはもちろん、地域に開かれた施設づくり、より良い環境づくりを目指して努めていきたいと思いますので今後ともよろしくお願い致します。

偕楽荘 副主任 鈴木 利治

今年度は、夢畑を中心にご利用者と一緒に活動をさせていただきます。
ご利用者には、日々関わって行く中で教えて頂く事も多々あります。
ご利用者との関わりを大事にし、精一杯 お役に立てるよう努力して行きたいと思っていますので、宜しくお願い致します。



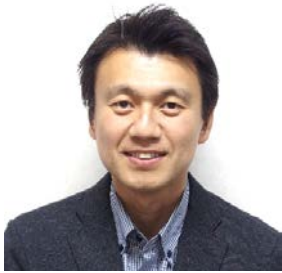
偕楽荘 ケアワーカー 久野 千鶴

偕楽荘で勤務するようになって、早いもので10年目に入りました。まだまだ至らないところもあり、日々学習と、初心を忘れず、また尊敬の気持ちを忘れずに、頑張っていきたいと思います。

ご利用者、ご家族の方のご希望に添えるよう、より近い存在の職員になれるように、努力していきます。

今後とも、宜しくお願い申し上げます。

ご挨拶



偕楽荘 副施設長
岡 靖晃

平成14年に入職して今年で15年目となりました。入職から生活相談員として邁進してまいりましたが、今年から生活相談員の任を解かれ、副施設長を拝命いたしました。

現在の偕楽荘は平均年齢も81歳となり、高齢化が進んでいます。また、支援や介護を受けながら生活されている方も多くなり、15年という月日を実感しています。私の目標は、今までも、そして、これからも偕楽荘での生活の充実です。充実を感じていただくためには、やはり元気であることだと思います。

そのためには介護予防教室やクラブ活動などに積極的に参加していただき、自分の体力を維持していただく、また、職員も含め、いろいろな方と話をして『笑う』ことがとても大切だと思います。

皆様がいつまでも楽しく、笑顔で生活ができるように私自身も今まで以上に笑顔を忘れずに頑張りたいと思います。

最後に、今後ともご指導、ご支援くださいますようお願いいたします。

偕楽荘 ケアワーカー 篠原 明子

7月で入職して1年になります。

ご利用者の皆さまにも顔と名前を覚えていただき、少しずつ冗談を言っていられるようになってきたと感じています。

今年度はご利用者と一緒にたくさん笑い、信頼関係を築いていきたいと思っています。

まだまだ頼りない職員ですが、どうぞよろしくお願いいたします。



偕楽荘 看護職員 富樫 麻子

看護師の仕事はご利用者の日々の健康管理ですがまだまだ未熟者。

ご利用者は人生の先輩です。教えていただいたり、助けていただく事も多くありますが、健康面では私が支えになっていきたいと思っています。

少しでも皆様が安心して楽しい生活が過ごせるように努力していきますので、今後ともよろしくお願い致します。



偕楽荘 管理栄養士 飯田 佳世

7月で偕楽荘に入職して3年になります。

ご利用者の笑顔が、一番の励みになっています。感謝の気持ちを持ち、皆様との日々の関わりを大切にしていきたいと思っています。栄養士としてご利用者にできることを考え、偕楽荘で長く健康で、楽しい食生活が送れるよう取り組んでいきますので、よろしくお願い致します。



行事のご報告



観桜会

3月28日、29日の二日間に分け観桜会を実施しました。マイクロバスに乗って、国立の大学通り、府中のさくら通り、永山さくら通り、尾根幹線道路、別所の見附橋を廻り、ドライブをしてきました。

今年は、東京の開花が全国で一番早かったものの、途中気温が低い日が続き、とてもゆっくりなペースで進んでいたため、桜はまだ蕾で、ポツンポツンと咲いている枝を探しながらのお花見となりました。ドライブの最後に、見附橋通りの両側に見事に咲いている濃いピンク色の桜を見つけた時には、バスの中で歓声が上がりました。

また、一番楽しみにされているデニーズでのティータイムでは、ご利用者にお好きなデザートとお飲み物を召し上がっていただき、歓談して過ごしていただきました。

桜は満開とはいきませんでしたが、皆さんの笑顔は満開となり、楽しい時間を過ごすことが出来



端午の節句

5月1日 聖蹟桜ヶ丘の三笠會館聖せき亭にて、端午の節句会食会を行ないました。

目の前の鉄板で海鮮やお肉を焼いてもらい、お酒や新鮮な食材を堪能し、楽しい時間を過ごしました。

皆さん、いつもと違う特別な雰囲気にも会話が弾んでいました。

MENU

青豆のスープ
豆腐の田楽
新鮮ホタテの鉄板焼き
メインの料理
牛ヒレ・牛ロース・ハンバーグから一品

ご飯
香の物
味噌汁
デザート



よもぎ摘み

4月下旬に、健康講座とアクティビティを兼ねて、近所によもぎ摘みに行って来ました。

施設の向かいにある東中野公園で、看護師を中心に介護予防体操で身体をほぐし、公園内をウォーキングしてからよもぎ摘みの場所まで行きました。

2, 3日前までは、よもぎの背丈が低かったので、大丈夫かな？と心配していましたが、青々と茂っているよもぎを見て、一同ホッとしました。たくさんのよもぎを摘んで帰りました。

後日、このよもぎを使って、草大福を作る予定になっています。美味しい草大福が出来上がるのが楽しみです。



地域活動

GOGO体操 ～介護予防教室～



5月19日に介護予防教室を開催しました。今年度からはご利用者、地域の方に親しみを持ってもらい、より介護予防を身近に感じていただけるよう愛称を『GOGO体操』としました。

今回も理学療法士の藤原秀和先生の指導の下、室内コース、屋外コースに分けGOGO体操を実施しました。

室内コースでは立位や座位でのストレッチ体操や転倒予防に役立つバランスの取り方を教えていただき、偕楽荘ご利用者と地域の方が交流を図りながら一緒に体操に取り組む様子が見られました。

屋外コースでは気温25℃の快晴の中、転倒予防を意識した歩き方、傾斜の道の安全な歩き方、階段を上がる際のポイントなどをアドバイスしていただきながら心地よい汗をながしました。

どちらのコースも好評で、参加された方からは「これなら家（部屋）でもできる。」「日々の散歩の中で意識して取り組んでみる。」といった意欲的な感想も聞かれました。

次回は8～9月頃に体力測定を実施する予定となっています。ぜひ、多くの方の参加をお待ちしています。

夢畑 始まりました！

5月11日 予想最高気温28℃

五月晴れの中、偕楽荘のご利用者4名、施設長、職員2名、総勢7名で、八王子市にある緑豊かな農園(夢畑)に行き、しいたけの収穫を行ってきました。

夢畑って…？

NPO法人多摩草むらの会の皆さまが、畑を耕し、種を蒔き、美味しい野菜やお花を作り、収穫、出荷しているのを、偕楽荘のご利用者が月に2回、お手伝いに行っています。

一般企業では就労が難しい障害のある方々と一緒に、大自然の中で体を動かし、心地よい汗をかき、偕楽荘のご利用者に、社会の一員として頑張ってもらっています。真剣に作業に取り組んだ後、休憩時間に飲んだ冷たい麦茶の味は、とてもとても美味しかったです。

まだまだ始動したばかり。これから暑い日も寒い日も、また、大雨などの日も、農作業は大変だとは思いますが、元気に続けて行けたらと思っています。



法人NEWS

炊き出し訓練

4月26日11時00分 関東地方でM8の地震発生！

栄養士不在で建物が半壊し厨房が使えない状態を想定して、炊き出し訓練を実施しました。

職員は非常災害マニュアルに基づき炊き出しをおこないました。



食品庫に50人分の非常食(アルファ米の炊き込みご飯)を取りに行き、食品と食数を確認。3階食堂に非常食を運びます。

手指消毒をし、用意したお湯8リットルを非常食容器に入れて蒸らします。その間に他の職員は手指消毒をし、グローブを着用して食器の準備を行ない盛り付けます。

出来上がった非常食は、昼食時にご利用者に試食して頂きました。「初めて食べたけどこんなに美味しいのね」との声もありました。

今回の訓練を行なった事で震災時に栄養士が不在でも食事は食べれる！と少しでもご利用者の安心に繋がればと思いました。

コンビニ自販機設置しました！

4階図書コーナー横に新たにファミリーマートの商品を扱ったコンビニ自販機を設置しました。おにぎりやサンドイッチ、サラダや菓子パン、カップラーメンにスイーツまで。毎日買っても飽きない品揃えとなっています。

ご利用者や面会の方はもちろん、昼食を求めて職員も利用しています。商品は毎日午前中に補充され、品数や鮮度が保たれています。

時々、おにぎりやパンの割引期間があったりとなついつい買いたくなってしまうキャンペーンも実施しています。

ご利用者の中には商品が押し出され、取り出し口まで運ばれてくる様子がゲームのようで面白いと言い、それを見たいがために購入されている方もいらっしゃいました。

取り扱ってほしい商品などもリクエストカードで希望することも出来るようになっており、今後とも注目の自販機となっています！

ヤクルト訪問販売開始しました！

コンビニ自販機を設置した関係でヤクルトを扱った自販機が撤去されました。ヤクルトをご愛飲していたご利用者も多かったため、ヤクルトレディーに毎週水曜日に来てもらいヤクルト商品の販売をしてもらっています。

こちらも大盛況となっています。



快

～看護師からのお知らせです～

平成29年4月より偕楽荘で毎年行なっている健康診断の実施方法が変わりました。

昨年までの荘内健診は誕生月に実施していましたが、今年度より居室順に実施する事になりました。年に2回の健診が定められていますが居室順に実施する事により、市の健診と併用して半年毎に検診ができ、万全な体調管理に繋がっていきます。

ご理解・ご協力をお願い致します。



偕楽荘では健康講座を年に6回開催しています。

講師は偕楽荘職員の看護師・栄養士だけにとどまらず、外部から心療内科医・薬剤師や美容学校の方などなど。幅広いジャンルで講座内容を考えています。皆様が楽しんで分かり易い内容となっています。

今回は、心療内科医が認知症についての話しをします。この日は地域の方も参加して頂き一緒に学んでいけたらと思っています。ご家族・ご友人の方もぜひご参加下さい。お待ちしております。

講座開催日をお楽しみに！

3階の医務室の扉はいつでも開いています。

健康診断の内容や体調・心配事など、気兼ねなく看護師までお声掛け下さい。

旬

～栄養士からのお知らせです～

平成29年4月より、厨房委託業者が「株式会社ベネミール」に変更になりました。新しい業者になり、「食事が美味しくなった！」というご意見もいただいています。一番は「味噌汁が美味しくなった」というご意見を多くいただきました。

今後、新しいメニューや、イベント、バイキング食を検討しています。ご家族、ご友人の方々には、ゲスト食を提供しています。ご希望される方は、事前に職員にお申し出ください。

食事写真は、4月の特別食の写真です。旬の食材を使用し、普段のお食事よりも、見た目も華やかで、大変好評でした。



今年度も、厨房委託業者と連携して、ご利用者に喜んでいただける食事を提供していけるよう、取り組んでまいります。

新しい業者になり、お気づきの点がございましたら、栄養士までお声掛けくださいますよう、よろしくお願い致します。

